



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 26 日

上場会社名 京王電鉄株式会社

(コード番号:9008 東証第1部)

(URL <http://www.keio.co.jp>)

代表者 取締役社長 加藤 勉

問合せ先責任者 総合企画本部 経理部経理担当課長 伊沢 衛 (TEL(042)337-3135)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・中間連結財務諸表の作成基準をベースとしつつ、税金等調整前四半期純利益に実効税率を乗じた税金費用を法人税等として計上するなど、一部簡便的な手続きを採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規) 1社

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	108,170	1.3	12,633	13.3	12,026	17.3	7,362	13.6
17年3月期第1四半期	106,788	4.5	11,151	9.5	10,254	15.1	6,483	26.1
(参考)17年3月期	433,071	1.3	37,096	2.4	31,723	1.9	18,764	22.5

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	11.87	
17年3月期第1四半期	10.33	
(参考)17年3月期	29.91	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率または対前期増減率であります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	571,133	204,391	35.8	329.43
17年3月期第1四半期	556,401	195,082	35.1	310.75
(参考)17年3月期	571,311	199,997	35.0	322.19

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	9,839	6,751	2,161	22,119
17年3月期第1四半期	5,462	7,134	2,311	21,951
(参考)17年3月期	45,524	45,950	4,314	21,192

[参考]平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	214,400	17,100	10,300
通期	439,300	33,500	20,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 32円08銭

前回発表時(平成 17 年 5 月 12 日)の予想から変更ありません。

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当期は「連結中期経営計画(平成16年3月期～平成18年3月期の3ヵ年)」の最終年度にあたり、当第1四半期においても、引き続き利益・利回りの確保を重視しながら営業収益を増加させるための取り組みを実施いたしました。

当第1四半期の営業収益は1,081億7千万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は126億3千3百万円(前年同期比13.3%増)、経常利益は120億2千6百万円(前年同期比17.3%増)、四半期(当期)純利益は73億6千2百万円(前年同期比13.6%増)となりました。セグメント別の概況は以下のとおりであります。

運輸業のうち、鉄道事業は前期に引き続き輸送人員が増加し、対前年同期比1.3%増(うち、定期1.2%増、定期外1.5%増)となり、旅客運輸収入は1.5%増となりました。運輸業全体の営業収益では323億5千2百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益は退職給付費用が減少したことなどにより、74億6千2百万円(前年同期比15.7%増)となりました。

流通業は、昨年12月にリニューアルオープンした「京王ストア高幡店」や、昨年8月に開業した「啓文堂書店吉祥寺店」の新店効果により、ストア業、書籍販売業で増収となったほか、本年4月に「京王アートマン新百合丘店」が開業したことなどにより、営業収益は471億8千6百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は16億6千5百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

不動産業は、前年同期に売却した大型物件の割賦販売収入が減少したことなどにより、営業収益は77億4千7百万円(前年同期比1.9%減)となりましたが、営業利益では、昨年、稼働した新規賃貸物件が増益に寄与し、28億1千1百万円(前年同期比24.6%増)となりました。

レジャー・サービス業は、本年5月に宿泊特化型ホテルの5号店「京王プレッソイン新宿」が開業いたしましたが、広告代理業の受注減や「京王プラザホテル(新宿)」で改装によるレストランの休業があったことなどにより、営業収益は207億7百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益は9億5百万円(前年同期比18.1%減)となりました。

その他は、季節的変動要因がありますが、建築・土木業で完成工事高が増加したほか、「高尾の森わくわくビレッジ」が本年4月に開業したことなどにより、営業収益は75億3千9百万円(前年同期比18.6%増)、営業損失は5千7百万円となりました。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

前年同期との比較を中心とした概況は以下のとおりであります。営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期(当期)純利益が増加したほか、法人税等の支払額が減少したことなどにより、43億7千6百万円増加し、98億3千9百万円となりました。

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出はほぼ前年同期並みとなりましたが、工事負担金等の受け入れの増加があったため、3億8千2百万円減少し、67億5千1百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期並みの21億6千1百万円の資金流出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末から9億2千6百万円増加し、221億1千9百万円となりました。有利子負債の当第1四半期末残高は、2,131億1千6百万円となりました。

添付資料

(1) 四半期連結 (要約) 貸借対照表

(単位：百万円，百万円未満切捨て表示)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日現在)		前 期 (平成17年3月31日現在)		増 減		前第1四半期 (平成16年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%				%
I 流 動 資 産	84,118	14.7	82,994	14.5	1,123	87,868	15.8	
現金及び預金	23,159		22,239		919	23,001		
受取手形及び売掛金	25,702		26,239		△ 537	26,019		
たな卸資産	28,432		28,157		274	30,816		
その他	6,824		6,357		466	8,030		
II 固 定 資 産	487,015	85.3	488,316	85.5	△ 1,301	468,533	84.2	
有形固定資産	406,831	71.2	406,637	71.2	193	385,034	69.2	
土地	108,287		105,386		2,901	98,709		
建設仮勘定	19,551		19,859		△ 308	12,992		
その他	278,992		281,391		△ 2,399	273,332		
無形固定資産	3,146	0.6	3,318	0.6	△ 171	3,780	0.7	
投資その他の資産	77,037	13.5	78,360	13.7	△ 1,323	79,718	14.3	
投資有価証券	56,144		57,904		△ 1,760	59,602		
その他	20,893		20,456		437	20,115		
資 産 合 計	571,133	100.0	571,311	100.0	△ 177	556,401	100.0	
(負 債 の 部)		%		%			%	
I 流 動 負 債	138,694	24.3	140,862	24.7	△ 2,167	136,602	24.5	
支払手形及び買掛金	17,560		23,095		△ 5,535	17,105		
短期借入金	51,432		50,410		1,022	54,863		
その他	69,701		67,355		2,346	64,632		
II 固 定 負 債	221,595	38.8	223,413	39.1	△ 1,817	215,918	38.8	
社 債	60,000		60,000		—	50,000		
長期借入金	95,137		96,452		△ 1,315	96,531		
退職給付引当金	26,904		28,395		△ 1,490	32,641		
その他	39,554		38,565		988	36,745		
III 特 別 法 上 の 準 備 金	6,451	1.1	7,038	1.2	△ 586	8,798	1.6	
特定都市鉄道整備準備金	6,451		7,038		△ 586	8,798		
負 債 合 計	366,742	64.2	371,314	65.0	△ 4,571	361,318	64.9	
(資 本 の 部)								
I 資 本 金	59,023	10.3	59,023	10.3	—	59,023	10.6	
II 資 本 剰 余 金	42,016	7.4	42,016	7.4	—	42,017	7.6	
III 利 益 剰 余 金	98,008	17.1	92,601	16.2	5,406	82,193	14.8	
IV その他有価証券評価差額金	18,618	3.3	19,624	3.4	△ 1,005	20,803	3.7	
V 自 己 株 式	△ 13,275	△ 2.3	△ 13,269	△ 2.3	△ 6	△ 8,954	△ 1.6	
資 本 合 計	204,391	35.8	199,997	35.0	4,393	195,082	35.1	
負 債 及 び 資 本 合 計	571,133	100.0	571,311	100.0	△ 177	556,401	100.0	

(2) 四半期連結 (要約) 損益計算書

(単位 : 百万円 , 百万円未満切捨て表示)

期 別 科 目	当第1四半期 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日)		前第1四半期 (自 平成16年4月 1日 至 平成16年6月30日)		増 減		前 期 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
営 業 収 益	108,170	100.0	106,788	100.0	1,382	1.3	433,071	100.0
営 業 費	95,536	88.3	95,636	89.6	99	0.1	395,974	91.4
営 業 利 益	12,633	11.7	11,151	10.4	1,481	13.3	37,096	8.6
営 業 外 収 益	816	0.7	629	0.6	187	29.8	2,362	0.5
受取利息及び配当金	442		342		99		505	
雑 収 入	373		286		87		1,857	
営 業 外 費 用	1,423	1.3	1,526	1.4	103	6.8	7,735	1.8
支 払 利 息	1,239		1,268		28		4,984	
雑 支 出	183		258		74		2,751	
経 常 利 益	12,026	11.1	10,254	9.6	1,772	17.3	31,723	7.3
特 別 利 益	760	0.7	1,207	1.1	447	37.0	4,633	1.1
特 別 損 失	357	0.3	325	0.3	32	9.9	4,368	1.0
税 金 等 調 整 前 四半期 (当期) 純利益	12,429	11.5	11,136	10.4	1,292	11.6	31,988	7.4
法 人 税 等	5,066	4.7	4,653	4.3	413	8.9	13,224	3.1
四半期 (当期) 純利益	7,362	6.8	6,483	6.1	879	13.6	18,764	4.3

(3) 四半期連結 (要約) キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 百万円 , 百万円未満切捨て表示)

科 目	当第1四半期 〔自 平成17年4月 1日〕 〔至 平成17年6月30日〕	前第1四半期 〔自 平成16年4月 1日〕 〔至 平成16年6月30日〕	前 期 〔自 平成16年4月 1日〕 〔至 平成17年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	12,429	11,136	31,988
減 価 償 却 費	6,603	6,629	27,509
減 損 損 失			733
法人税等の支払額	5,864	9,543	16,879
そ の 他	3,328	2,760	2,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,839	5,462	45,524
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	8,256	7,978	48,319
そ の 他	1,504	844	2,369
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,751	7,134	45,950
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金・社債等の純増減額	293	412	5,055
自己株式の取得による支出	13	17	4,419
配当金の支払額	1,861	1,883	3,755
そ の 他	7	2	1,194
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,161	2,311	4,314
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	5	5
現金及び現金同等物の増減額	926	3,977	4,735
現金及び現金同等物の期首残高	21,192	25,928	25,928
現金及び現金同等物の期末残高	22,119	21,951	21,192

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)

(単位：百万円，百万円未満切捨て表示)

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業利益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	31,548	46,595	7,239	19,952	2,833	108,170		108,170
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	803	590	508	754	4,705	7,362	(7,362)	
計	32,352	47,186	7,747	20,707	7,539	115,532	(7,362)	108,170
営業費用	24,890	45,520	4,936	19,801	7,597	102,745	(7,208)	95,536
営業利益	7,462	1,665	2,811	905	57	12,787	(153)	12,633

前第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)

(単位：百万円，百万円未満切捨て表示)

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業利益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	30,945	45,960	7,437	19,931	2,512	106,788		106,788
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	813	556	458	1,011	3,845	6,685	(6,685)	
計	31,758	46,517	7,896	20,943	6,358	113,473	(6,685)	106,788
営業費用	25,309	44,910	5,640	19,837	6,510	102,208	(6,571)	95,636
営業利益	6,449	1,607	2,255	1,105	152	11,265	(113)	11,151

参考資料

鉄道事業輸送人員と旅客運輸収入

		当第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	前第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)	増減
輸送人員		千人	千人	%
	定期	92,664	91,581	1.2
	定期外	64,404	63,436	1.5
	計	157,068	155,017	1.3
旅客運輸収入		百万円	百万円	
	定期	8,417	8,317	1.2
	定期外	11,269	11,088	1.6
	計	19,687	19,405	1.5